

閉会式

二中／二小教員の皆様



東大和市消防団団長

；中澤様



訓練の総評をお願い
致しました



閉会式の参加者整列状況



文京区社会福祉協議会／三町会災害連合会の皆様との懇談



平成27年度

南街・桜が丘地域総合防災訓練

南街・桜が丘地域防災協議会

南街・桜が丘地域防災協議会と、東大和市第二小学校及び第二中学校が合同で、総合防災訓練を実施致します。

当日の訓練内容は下記のとおりです。

避難所運営や、マンホールトイレ・給水キットなど、新たな訓練や展示も行います。皆様ぜひご参加下さい。

記

日 時

平成27年11月28日(土)

午前9時30分から12時15分

(受付9時15分より。)

各自治会・管理組合は、別紙のチェックシートにより避難路を
チェックの上、集団でのご参集を、お試し下さい。

個人でのご参加も自由です。)

会 場

東大和第二小学校(南街3丁目61番地2)

校庭及び体育館(雨天時は体育館)

訓練内容

避難所運営訓練、応急救護訓練、初期消火訓練、車椅子訓練、
家屋倒壊救出訓練、煙体験(雨天中止)、非常食試食
緊急通報訓練(雨天時のみ)、

AED操作説明及び救急救命説明(雨天時のみ)

展 示

防災機器、防災協議会パネル、マンホールトイレ、
給水キット、はしご車(雨天中止)

用意するもの

体育館用として室内用の靴又はスリッパをお持ち下さい。

尚訓練に参加する場合は、動きやすい服装でお越し下さい。

平成26年10月25日実施時の集合風景



初期消火訓練



車椅子訓練



8

1.5(51) 東大和病院災害訓練(トリアージ)

平成27年度大和会東大和地区(東大和病院)
災害訓練(トリアージ) 参加報告書

南街・桜が丘地域防災協議会本部

平成28年01月30日

平成28年01月30日に平成27年度大和会東大和地区(東大和病院)災害訓練が、東大和市役所、東大和医師会/歯科医師会、東大和薬剤師会、北多摩西部消防署及び東京都DMATの協力により実施され、当協議会からは模擬傷病者として第二小学校のPTA; 5名及び見学者として2名が参加し、貴重な体験をさせて戴く事が出来ました。

この訓練は今回で12回目を迎え、昨年より訓練内容が向上し、より実戦的になっている事を感じました。

災害発生時地域の拠点病院として我々住民にとって極めて重要な病院ですので、今後もこのような訓練には積極的に参加させて戴きたいと思っております。

患者受け入れ体制の確保

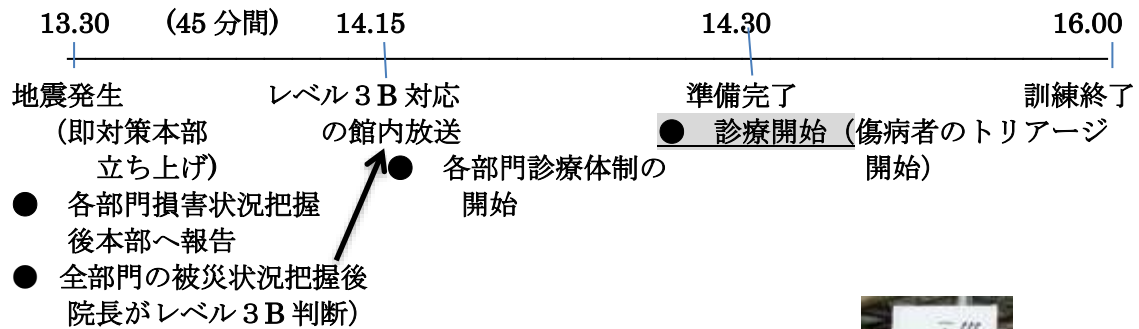
災害発生時病院での対応レベルが下記の通り区分されており、今回は13時30分に震度6の地震が発生し、病院全施設の被災状況を確認の結果14時15分に「レベル3B」で対応する事になりトリアージに向けて病院全体が準備体制の作業を開始し、14時30分に体制が整い患者の受け入れが開始されました。

レベル0	救急センターのみで対応可能
レベル1	救急センターの対応能力を越え災害対策本部の設置が必要 関連職員の応援を要する 診療体制は概ね平常通り、一部の外来で対応可能 予定手術は延期
レベル2	多くの関連職種の対応を要する ・外来を中止(あるいは被災患者優先とし) 必要な新設部門を設置 ・職員のマンパワー、被災患者の数に応じて 中等症患者対応に外来ホールを使用 ・軽症者【緑】は救護所(緑班)または外来で処置
レベル3	全職員で長期間にわたり対応 ・全新設部門の設置 ・当院の被害状況の程度で以下の3段階を判断
3A	: 被害なし。概ね通常の診療が可能
3B	: 被害あり。部分的に診療可能
3C	: 甚大な被害。診療不可能(避難体制をとる)

※自主登院は、震度6以上(多摩地区)とする。
①総務課は最新の職員名簿を対策本部に持参する。
②案内班は職員名簿を基に自主登院した職員の出勤を確認・把握する

今回訓練のタイムテーブル

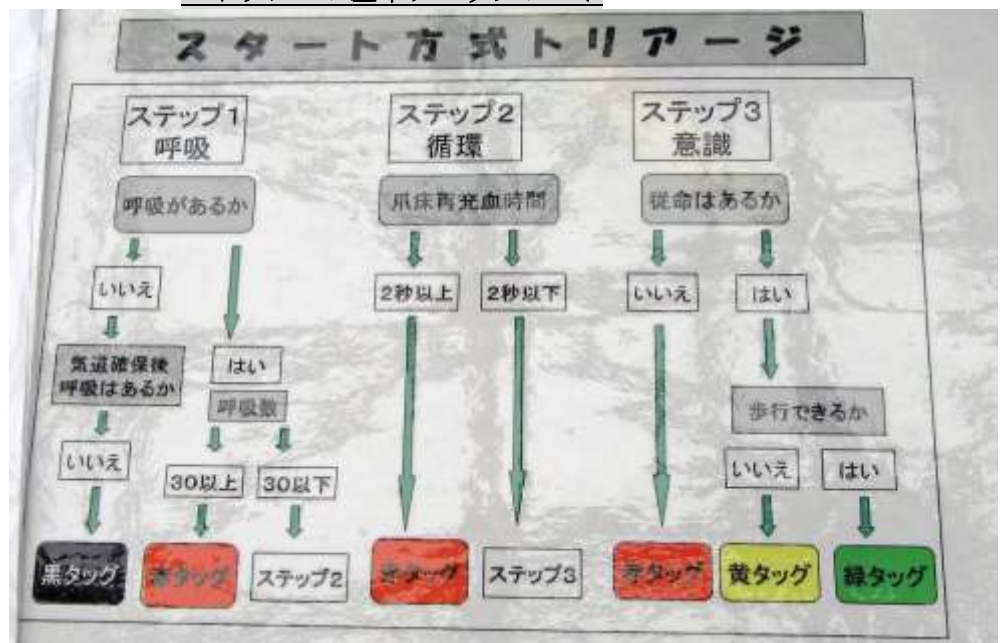
今回の災害訓練は基本的に事前準備をせずに実施し、地震発生後、「対策本部立ち上げ～診療体制の開始～訓練終了」迄の大凡のタイムテーブルは以下の通りでした。現実的にも診療体制の確保にはこの程度の時間が必要と感じました。



トリアージタグ

トリアージ・タグ	
氏名 (Name)	性別 (Sex)
住所 (Address)	電話番号 (Phone)
トリアージ実施日・時刻	トリアージ実施者氏名
搬送機関名	収容医療機関名
トリアージ実施場所	トリアージ実施時間
トリアージ区分	

トリアージ基本チェックシート

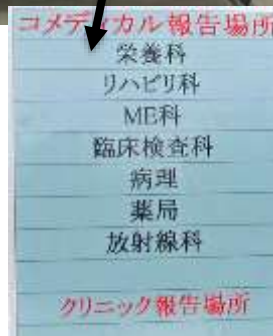
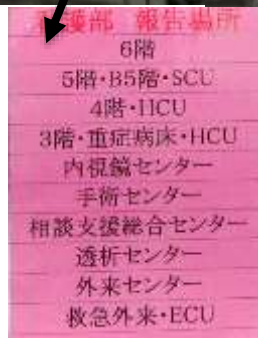
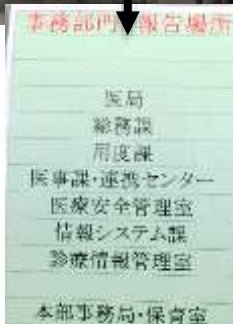




東大和市市長 尾崎様の視察



対策本部作業状況



東京都消防庁職員視察



診療希望の方へ
 歩行で来院の際は、
 吉梅の向いの医療救護所で
 行つて頂きます。そちらへお越し下さい。
 平大相模病院 院長



搬送班の訓練準備状



緑診療班(セントラルクリニックで実施)



処置状況



黄色診療班





患者に対してのトリアージ状況



家族待機所



東京DMATの車両



放射線科



災害訓練開始前(13:30)の2F 会議室(災害対策本部)への入室はご遠慮願います。

H27 年 12 月 21 日

H27 年度 大和会 東大和地区 災害訓練概要

実施日程	平成 28 年 1 月 30 日(土) 13 時 30 分～16 時 00 分
訓練場所	東大和病院、東大和附属セントラルクリニック、東大和ケアセンター構内
訓練参加予定・見学者	東大和市医師会、東大和市歯科医師会、東大和市薬剤師会、東大和市役所、北多摩西部消防署、東大和市自治会(敬称略順不同)、東大和地区職員 他
災害想定	1. 平日の日勤帯に、震度6の地震が発生した 2. ライフラインに関して ・水は使用可能。停電のため非常用電源のみ使用可能 ・都市ガスに関しては使用不可能。エレベーター、電子カルテは使用不能 ・外線電話は使用不可。災害優先電話、衛星電話、防災行政無線、PHS・内線のみ使用可能 3. 建物の被害は、各部署で棚の物品が散乱する状況 また、病棟や老健施設内でけが人が数名発生しているが、院内待機の状態である
事前準備	1. 各部署のアクションカードを見直しする 2. 事前勉強会、トリアージタグ勉強会、机上訓練等を実施
訓練内容	1. 初動の流れをアクションカードに沿って実施されているか検証する。 発災時は自部署に戻る。各部署は、患者・職員の安否確認・被害状況の確認を行い災害対策本部に報告する ・不明者を確認する ・医師は各科の科長が各医師の安否確認を行う ・他部署の職員、患者の安否の報告を行う 2. 負傷者の救出、診療 ・負傷者の診療をする ・帰宅困難者の帰宅誘導を行う 3. 新設部署を立ち上げ、緊急診療を始める ・各科長は新設部署への派遣者を決定し指示する ・各所属長は、決められた派遣部署への応援要員を決定し、派遣する 4. セントラルクリニックとの連携確認 ・軽傷者の診療を行なう ・東大和病院との連携体制の検証
医師会、市との連携	多摩地域を被災地域と想定して、東大和市医師会、市役所と合同で災害時対応訓練を行なう
消防署との連携	救急車にて、重症者等を病院へ反復搬送する、等
当日のスケジュール	13:30 震度6の地震発生 ・対策本部の設置(災害レベル 3B にて対応) ・各部署被害状況の把握、患者・利用者の安全確認と把握及び帰宅誘導、火気点検 ・災害対策本部への報告 → 院内の安全及び安定の確保 14:15 頃 災害対策本部より災害レベルと対応についての発表 診療体制の準備(新設部署準備)→患者受け入れ開始 16:00 訓練終了(ご講評シート(アンケート)のご記入をお願い申し上げます)

1.5(53) 東京防災冊子説明会

「東京防災」冊子説明会の開催

南街・桜が丘地域防災協議会
平成28年02月13日

昨年平成27年10月頃に東京都から下記の「東京防災冊子」が各戸配布されましたが、その内容の説明会を南街公民館で北多摩西部消防署の熊谷様にして戴きました。

当日は市役所の防災安全課；神山様及び協議会から約40名の参加者があり、熊谷様からの丁寧かつ分かりやすい説明をして戴き、東京防災冊子の内容の理解を深める事が出来、又講演の後の質疑応答も活発に行われ意義のある説明会を開催出来ました。

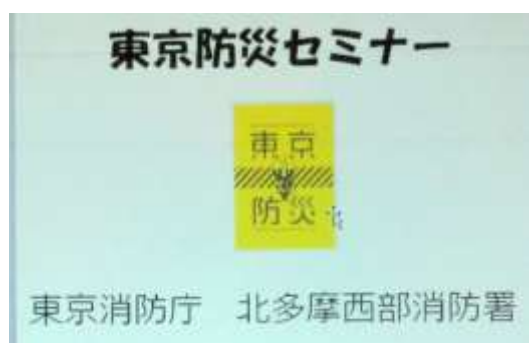
北多摩西部消防署
熊谷様



防災安全課
神山様



防災協議会本部長
椎野



聴講状況



「東京防災」冊子説明会

南街・桜が丘地域防災協議会本部
平成28年01月15日

平成27年10月頃に東京都から下記の「東京防災冊子」が各戸配布されました。

各戸に配布後10月及び11月に北多摩西部消防署主催で説明会を開催致しましたが、説明会の開催時間の多くが夜間で、当該地域からの参加者が殆どありませんでした。

この為、本冊子の内容説明会開催を北多摩西部消防署に要請をした所、下記の日程で開催をご協力して戴ける事になりました。防災に対しての身近な準備の必要性を説明して戴けますので是非多くの皆様の参加をお願い致します。

(各団体の回覧必要分を配布しますので、自治会／管理組合、第二小学校／中学校 PTA の代表の皆様は多くの会員が出席する様ご協力をお願い致します)

(記)

日 時 ; 平成28年02月13日(土); 14.00~15.30

場 所 ; 南街公民館; 2階; 202号室

講演内容; 「東京防災冊子の内容説明」他、防災に関する知識

当日は下記の冊子の内容説明を行いますので、
必ず本冊子をご持参下さい



以上

参加報告

第5回
北多摩西部防災コンクール

南街・桜が丘地域防災協議会本部

平成28年03月05

第5回北多摩西部防災コンクールは平成28年03月05日に北多摩西部消防署構内にて開催され、今回は12チームが登録され、当防災協議会からは東京ユニオンガーデン、第一光ヶ丘自治会の2チームが参加しました。

競技は初期消火(消火器及びスタンドパイプ取扱い)、倒壊家屋からの救出、応急救護及び災害時要援護者搬送の4種目を行い、敢闘賞に第一光ヶ丘自治会チームが授賞しました。

来年度も参加チーム数の増加及び更に上位の成績を狙いたいものです。

本部席



選手及び観覧席



東京ユニオンガーデンチーム





第一光ヶ丘自治会チーム



傷病者搬送



傷病者に対する心肺蘇生



初期消火(消火器／スタンドパイプ使用)



倒壊家屋からの救出



表彰式状況



競技スケジュール

順	開始 時 間	パート1 (消火・救助)	パート2 (搬送・応急救護)
1	9:30	【武】大南自治会	
2	9:35		【東】たまじょ（玉川上水保育園）
3	9:40	【武】緑が丘第9自治会	
4	9:45		【東】多摩湖畔自治会
5	9:50	【武】残堀自治会	
6	9:55		【東】Yatsuri Tribe（谷里保育園）
7	10:00	【武】雷塚自治会	
8	10:05		【東】東大和第一光が丘自治会
9	10:10	【武】中原自治会	
10	10:15		【東】東京ユニオンガーデン
11	10:20	【武】MiraiHKS（みらい保育園）	
12	10:25		【東】梅の原住宅自治会
	10:30	休憩（10:30～10:40）	
13	10:40		【武】大南自治会
14	10:45	【東】たまじょ（玉川上水保育園）	
15	10:50		【武】緑が丘第9自治会
16	10:55	【東】多摩湖畔自治会	
17	11:00		【武】残堀自治会
18	11:05	【東】Yatsuri Tribe（谷里保育園）	
19	11:10		【武】雷塚自治会
20	11:15	【東】東大和第一光が丘自治会	
21	11:20		【武】中原自治会
22	11:25	【東】東京ユニオンガーデン	
23	11:30		【武】MiraiHKS（みらい保育園）
24	11:35	【東】梅の原住宅自治会	
25	11:40	北多摩西部消防少年団	＜審査結果集計＞
26	11:45	武蔵村山5中レスキュー隊	
27	11:50	武蔵村山消防団オレンジフェアリー	

出場隊募集 第5回 北多摩西部防災コンクール



★防災コンクール

平成28年3月5日(土)

9:30~13:00頃

於:北多摩西部消防署(東大和市上北台)

- ・1チーム3名
- ・自治会等からチーム単位でご参加ください。

★参加チーム合同指導会

平成28年1月17日(日)

9:30~12:00

- ・消防職員による訓練指導を行います。
- ※他日に1チーム2回まで訓練指導を実施します。

北多摩西部消防署 後援 北多摩西部災害防止協会
お問合せ TEL 042-565-0119 防災安全係まで

1.5(58) 救急救命講習会

平成27年度救急救命講習会実施報告

南街・桜が丘地域防災協議会本部

平成28年03月12日

平成28年03月12日に本年度2回目の救急救命講習会を南街自治会集会所で開催致しました。当日は協議会から20名の参加があり、東大和市消防団(尾崎様他7名の団員)、に心肺蘇生、AEDの操作及び三角巾による止血及び腕の固定方法についてご指導をして戴きました。ご指導の団員の皆様に質問をしながら訓練を進めて行く形で有益な時間を過ごす事が出来たと思います。防災協議会では救急救命の技術を地域住民の皆様へ拡大を図る為に、今後もこの様な講習会を継続して実施して行く所存であります。

尾崎様 様



ご指導戴いた皆様
団員の皆様



椎野本部長
挨拶



受講中の参加者の皆様



救急救命の基本動作説明状況



参加者による心肺蘇生及びAED 基本操作訓練状況



三角巾を使用した止血方法講習



腕の固定方法実演



1.5(60) ボランティアセンター立ち上げ訓練

平成27年度

東大和市災害ボランティアセンター設置・運営訓練

南街・桜が丘地域防災協議会本部

平成28年03月22日

平成28年03月22日に東大和市社会福祉協議会被災の第二回災害ボランティアセンター設置・運営訓練がハミングホールを中心として市内被災者想定8か所で実施致しました。今回の訓練には運営スタッフ；30名、被災者役；10名、市民ボランティア；41名の80名強及び、武蔵村山市／文京区の社会福祉協議会からも運営スタッフとしての参加があり、下記の主旨に基づき所定の成果を上げる事が出来ました。

日 時 平成28年3月22日（火） 8：30～16：30（再設定）

場 所 ハミングホール小ホール、エントランス、事務室等

【被災者シナリオ一覧】

	会場	担当	内容
①	協和三自治会集会所	石井、川端	高齢女性、自宅の片付け等
②	南街地域自治会集会所	石塚、伊藤	高齢女性、自宅の片付け等
③	高齢者ほっとなんがい	大川、浦上	高齢男性、自宅の片付け等
④	向原よつわ自治会集会所	（ボラ）、田中	高齢女性、都営住宅の片付け等
⑤	多摩湖畔自治会集会所	西山、桜井勲	高齢夫婦、自宅の片付け等
⑥	社協第三会議室	佐藤	認知症高齢者女性
⑦	浜畑氏自宅	浜畑、頼政	女性視覚障害者、自宅片付け、外出支援等
⑧	岩田氏自宅	岩田、速水	男性、肢体不自由、自宅片付け等

訓練実施目的

当会は東大和市との協定に基づき、災害ボランティアセンターを中心的に設置・運営する役割が求められている。昨年度は災害ボランティアセンター設置・運営マニュアル策定途中の段階で訓練を実施し、その作成に活用することを目的とした。

本年度は作成したマニュアルを使用し、より実践的訓練を行うことで、マニュアルの更なる充実と関係機関の連携強化を図る。

今回は、ボランティア登録者研修会を兼ねて実施する。

被害想定

項 目	内 容
震源	多摩直下
発生日時	平成28年3月16日（水）午前5時00分
人的被害	死亡：59人（内要援護者27人）、負傷765人、
建物被害	全壊：774棟
火災被害	出火：3件、焼失：403棟（消火作業終了）
避難者	避難者（1日後）16,689人
ライフライン	停電率9.0%、通信不通率2.3%



訓練時間配分

【午前の部】

- 9:00 スタッフ役受付開始
- 9:30 災害ボランティアセンター説明・設置準備
- 10:00 相談電話受付開始
- 10:30 被災者宅の訪問と調査、書類作成

【午後の部】

- 13:00 ボランティア役受付開始
- 13:30 災害ボランティアセンター説明
オリエンテーション・マッチング・送り出し
- 14:00 市内各所へ移動しボランティア体験
- 15:00 活動終了、セハミングホールへ再集合
- 15:30 全体反省・講評（被災者役も集合）
- 16:30 閉会

スタッフへの災害ボランティアセンター設置訓練の内容説明状況



小ホールの全体オリエンテーション準備



ニーズ受付開始



富士フィルム；拡大コピー提供



高齢者ほんとなんがい被災状況



南街自治会集会所被災状況



協和三丁目自治会集会所被災状況



ボランティア受付票作成



午前中の最終確認



ボランティアの受付／登録



ボランティアへのオリエンテーション

